

# 痔

# かもしれないとお悩みのあなたへ

## その2

今月は  
その1に続き

## いぼ痔を切らずに治す 硬化療法(四段階注射法)についてのお話です

最近では、脱出する内痔核に対して治療効果の高い治療法として「硫酸アルミニウムカリウム水和物・タンニン酸 (ALuminum potassium sulfate hydrate・Tannic Acid、ALTA注)による注射療法」が登場し、一般的には「**四段階注射法(ALTA療法)**」と言われています。

この治療法は、メスで内痔核を切ることなく、ALTA注を痔核内に投与することで痔核を固めて小さくし、脱出と出血症状を改善します。しかも、注射翌日から出血が止まり、数日で痔核が脱出しなくなります。

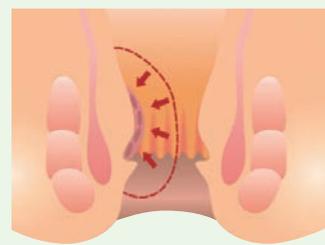
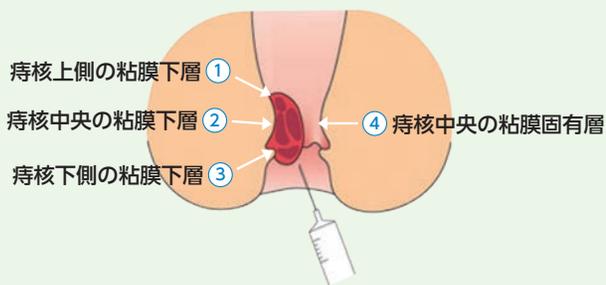
痔核を切り取る手術と違って、痛みを感じない部分に注射するので「傷口から出血する」「傷口が痛む」というようなことはなく、治療は短時間で終わり身体的・精神的負担は軽減されます。短期入院や日帰りでの治療が可能です。治療費等の経済的負担も軽減されます。退院後は通院して経過を確認することが必要です。

### ALTA療法とは

#### どのようにALTA注を投与するのでしょうか

ALTA療法は痛みを感じない部位に注射するので痛みはありません。したがって、麻酔は必要ないのですが、肛門鏡を挿入するのに抵抗がある方には肛門を緩めるために麻酔をかけます。麻酔の方法については医師にお尋ねください。

ALTA療法は四段階注射法といって図のように1つの痔核に対し4か所に分けて注射し、薬液を十分に浸透させます。複数の痔核がある場合には同様に行います。注射後は落ち着くまで30分～1時間程度の安静が必要です。



#### ALTA注の作用はどのようなものですか

投与後の早い時期に痔核へ流れ込む血液の量が減るため、翌日には出血は止まり、脱出の程度も軽くなります。腫大していた痔核は次第に小さくなり、引き伸ばされていた支持組織はもとの位置に癒着・固定され、約1週間から1か月で脱出が改善されます。

#### ALTA注投与後の経過は?

当日は、排便を済ませておきます。治療中の痛みはほとんどありません。投与後は、麻酔などの影響がなくなるまでしばらくは安静にしてから帰宅します。

翌日は投与した部位や肛門周囲の状態を診察するために受診します。治療後は肛門付近の違和感や軽い痛みがある場合もありますが、翌日にはほとんど消失しています。その後、外来にて定期的に通院していただきます。

#### 痔にならないためには日頃、どのようなことに気をつけるべきでしょうか?

##### 規則正しい排便習慣を身につけましょう

- 便意があったら我慢せずトイレに行く
- 無理に出しきろうとせず、排便時間は5分以内で

##### 便通に良い生活を心がけましょう

- 便通を整えるために食物繊維や水分を摂る
- 長時間、同じ姿勢をとり続けない
- 下痢を防ぐためにアルコール類、香辛料などは控える
- 過労やストレスを避ける
- 腸の働きをよくするために適度な運動をする
- 身体を冷やさない
- 便秘の原因になる無理なダイエットはしない

ALTA療法にあたっては、特殊な投与技術(四段階注射法)が必要なため、決められた技術の教育を受けた医師が在籍する施設でないと治療が行えません。当院では実施が可能です。お悩みの方は、お気軽に外科外来でご相談ください。

外科部長 佐藤 榮作

→ 次号は「敗血症について」です



- 9月1日(木)～9月30日(金)がん征圧月間・健康増進普及月間
- 9月1日(木)防災の日
- 9月4日(日)～9月10日(土)救急医療週間
- 9月9日(金)救急の日
- 9月10日(土)中秋の名月
- 9月17日(土)世界患者安全の日
- 9月19日(月)敬老の日
- 9月23日(木)秋分の日
- 9月24日(土)～9月30日(金)結核予防週間

第186号 2022.9月

発行 済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院

TEL.0568-21-0811(代表)

〒481-0004 北名古屋市長久寺前111番地

e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp https://saishukan.com

FAX.0568-22-7494